

第2回

大阪公立大学全学 FD

初年次ゼミナール 実践事例 共有会

2026年度以降の
科目の説明も
あります



学部・学域横断型の初年次教育科目である「初年次ゼミナール」は、大阪公立大学のすべての研究院に所属される先生方のご協力のもとに実施されており、総合大学としての本学を象徴する科目です。2026年度からは新しい形で実施されますが、これまでの実践にも参考にできることや学べると思うことが多くあると思います。

今回は、2024年度に初年次ゼミナールを担当された先生方のうちお二人にご報告をお願いし、実践事例共有会を開催いたします。また、基幹教育WGでの議論を経て来年度から新しくなる初年次ゼミナールの概要についての説明もあります。効果的な初年次ゼミナールの実施に向けた知恵を共有し、また悩みや迷いなども出し合える場を作ることができればと思います。多くの方のご参加をお待ちしております。

- ✓ 報告1 高 知恵 講師 (看護学研究科) 「男と女、どっちが得?のジェンダー論」
- ✓ 報告2 垣田 裕介 教授 (生活科学研究科) 「生活困窮から考える日本の社会福祉」
- ✓ 説明 松原 浩 教授 (教育担当副学長・国際基幹教育機構長) 「2026年度以降の初年次ゼミナールについて」
- ✓ 質疑・全体討論 司会：西垣順子 (高等教育研究開発センター・初年次教育科目委員会マネージャー)

2025年
11/5 水
13:15-14:45

対象：公立大学法人大阪の全教職員

Zoomによるオンライン開催

お申込はコチラ

申込期限 10/31 金 まで

オンライン運営のため、事前申し込みにご協力をお願いします。10/31(金)までに参加申込フォームもしくは右QRコードよりお申込みください。当日の参加用URLは、ご登録のメールアドレス宛にご案内します。

詳細：<https://www.omu.ac.jp/las/highedu/info/events/entry-90840.html>

主催：国際基幹教育機構
共催：教育改革委員会

企画：高等教育研究開発センター

お問合せ：高等教育研究開発センター gr-las-highedu-event@omu.ac.jp

申込フォーム

